

2022年度

尚絅学院高等学校  
入学試験問題

数 学

試験時間 (50分)

注 意 事 項

- 「始め」の合図があるまで問題の表紙を開かないでください。
- 解答用紙には決められた欄に受験番号のみ記入し、氏名は書かないでください。
- 計算は問題用紙の余白を使用してもかまいません。
- 解答は必ず解答用紙のそれぞれ決められた欄に記入してください。
- 無理数は根号のまま、円周率は  $\pi$  で答えなさい。
- 印刷が見えにくい場合は、手をあげて監督者の指示に従ってください。
- 考査が終わったら、解答用紙と問題用紙を別々にしておいてください。
- その他すべて、監督者の指示に従ってください。

受験番号

第一問 次の各間に答えなさい。

(1)  $(-4)^2 + \frac{6}{7} \div \left(-\frac{3}{14}\right)$  を計算しなさい。

(2)  $\sqrt{50} - \frac{2}{\sqrt{2}}$  を計算しなさい。

(3)  $\frac{2a+5b}{7}=c$  を  $a$  について解きなさい。

(4) 次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} x + 3y = 10 \\ 3x - 2y = -3 \end{cases}$$

(5) 2次方程式  $x^2 - 5x - 14 = 0$  を解きなさい。

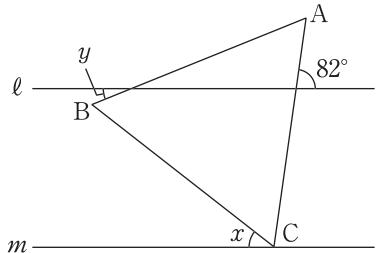
(6)  $\sqrt{189n}$  が自然数となるような自然数  $n$  のうち、最小のものを答えなさい。

(7) 関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 6$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。

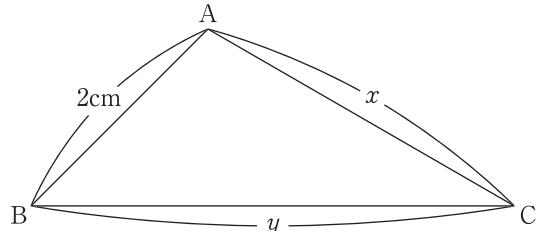
第二問 次の各間に答えなさい。

問1 次をそれぞれ求めなさい。

- (1)  $\ell \parallel m$ , 正三角形ABCにおいて,  
 $\angle x$ ,  $\angle y$ の大きさ



- (2)  $\angle B=45^\circ$ ,  $\angle C=30^\circ$ のとき,  $x$ ,  $y$ の長さ



問2 次の間に答えなさい。

- (1) 「半径  $r$  の円の円周」と、「半径  $r+1$  の円の円周」の比が  $3:5$  のとき,  $r$  の値を求めなさい。

- (2) ゆりかさんは、家から  $2000\text{m}$  離れた学校に向かって一定の速さで歩き、家を出てから  $25$  分後に学校に着きます。今日はいつもと同じ速さで家を出て、歩いている途中で学校の開始に間に合わないことがわかりました。そこで、途中で速さを  $2$  倍にして走って学校に向かうと、家を出てから  $21$  分後に学校に着きました。ゆりかさんが走り始めたのは、家から何  $\text{m}$  の地点か求めなさい。

### 第三問 次の各間に答えなさい。

問1 下のように規則的に3つの数の組を作ります。このとき、左から1番目の組、2番目の組、3番目の組、……、と呼ぶことにします。次の間に答えなさい。

1番目の組    2番目の組    3番目の組    4番目の組  
(1, 2, 3),    (3, 4, 5),    (5, 6, 7),    (7, 8, 9), ...

(1) 8番目の組について、3つの数の和を求めなさい。

(2)  $n$ 番目の組について、3つの数の和を  $n$  を用いて表しなさい。

(3) 連続した2つの組について、6つの数の和が486になるとき、6つの数のうち最も小さい数を求めなさい。

問2 クラスの30人が、100点満点のテストを受けました。次の間に答えなさい。

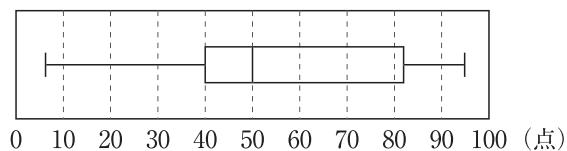
(1) 右の表は、テストの結果を度数分布表にまとめたものです。

① 最頻値を求めなさい。

② 20点以上40点未満の階級の相対度数を、四捨五入して小数点第2位まで求めなさい。

得点(点)	度数(人)
以上	未満
0 ~ 20	2
20 ~ 40	5
40 ~ 60	9
60 ~ 80	6
80 ~ 100	8
計	30

(2) 下の図は、テストの結果を箱ひげ図に表したものです。下の①～③の文章が正しければ○、そうでないものには×をつけなさい。

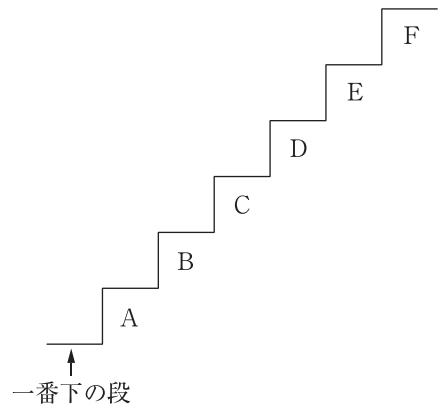


- ① 得点が40点の人がある。  
② 得点が50点の人がある。  
③ 得点が80点ならば、上位25%にふくまれる。

**第 四 問** 右の図のような階段があります。さいころを振り、出た目の数だけ次のルールにしたがって階段を上がったり、下がったりします。

[ルール]

- ・はじめ、一番下の段にいる。
- ・さいころを振り、出た目の数だけ階段を上がる。
- ・Fで止まると、さいころは振るが動けない。
- ・Fに着いても目の数が残っているときは、その数だけ下がる。
- ・Fから下がった後、次にさいころを振ったときは、Fに向けて階段を上がる。



(例) さいころを3回振り、5, 4, 3の目の順に出たとき、1回目にEで止まり、2回目にCで止まり、3回目にFで止まる。

次の各問に答えなさい。

問1 さいころを1回振り、Fで止まる確率を求めなさい。

問2 さいころを2回振り、Aで止まる確率を求めなさい。

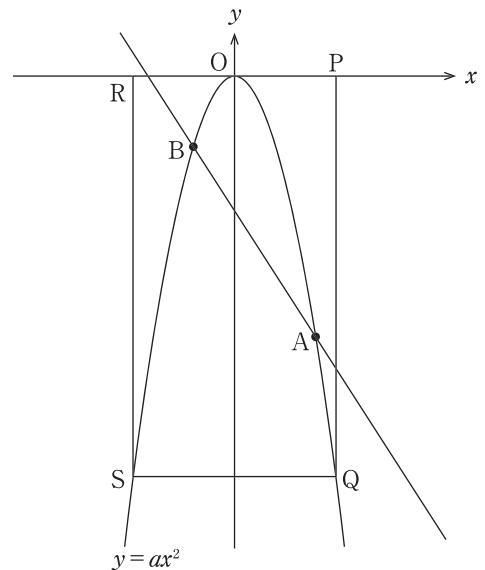
問3 さいころを2回振り、Eで止まる確率を求めなさい。

問4 さいころを2回振り、2回目にはじめてFで止まる確率を求めなさい。

問5 さいころを2回振り、Fにいない確率を求めなさい。

**第五問** 原点をOとする座標平面上に、点A(2, -8)とx座標が-1である点Bを通る放物線 $y=ax^2$ があります。x軸上に点Pをとり、Pを通りy軸に平行な直線と放物線 $y=ax^2$ との交点をQとします。また、P、Qを、y軸を対称の軸として対称移動した点をそれぞれR、Sとします。このとき、次の各間に答えなさい。

問1  $a$  の値を求めなさい。



問2 直線ABの式を求めなさい。

問3 Pのx座標を $t$  ( $t > 0$ )とします。次の間に答えなさい。

(1) Sの座標を $t$ を用いて表しなさい。

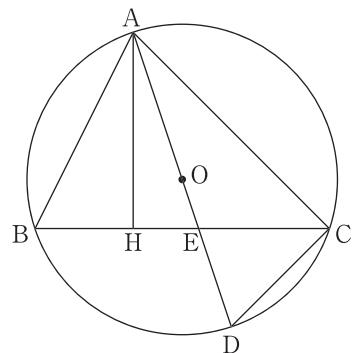
(2) PR=RSとなるとき、 $t$ の値を求めなさい。

(3) 直線PSと直線ABの交点をMとし、PM:MS=1:3となるとき、 $t$ の値を求めなさい。

**第 六 問** 右の図のように、円周上に 4 点 A, B, C, D があります。線分 AD は円の直径です。AD と BC の交点を E とし、A から BC へ垂線 AH を引きます。円の半径が  $\sqrt{10}$ , AH=4, BH=2 のとき、次の各間に答えなさい。

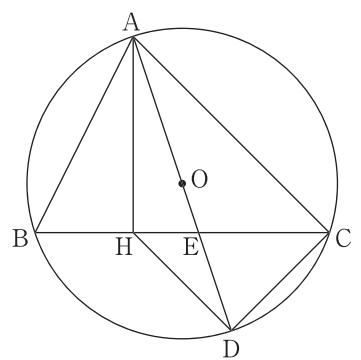
問 1  $\triangle ABH \sim \triangle ADC$  を証明しなさい。

問 2 線分 AC の長さを求めなさい。



問 3  $\angle ECD$  の大きさを求めなさい。

問 4  $\triangle EHD$  の面積を求めなさい。



## 解 答 用 紙 〔数 学〕

\*印の欄は記入しないこと。

## A日程

## 第一問

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	$x =$
	$y =$
(5)	
(6)	
(7)	

\* \_\_\_\_\_

## 第二問

問 1	(1)	$\angle x =$
		$\angle y =$
	(2)	$x =$
		$y =$
問 2	(1)	
	(2)	

\* \_\_\_\_\_

## 第三問

問 1	(1)		
	(2)		
	(3)		
問 2	(1)	①	
		②	
	(2)	①	
	②		
	③		

\* \_\_\_\_\_

## 第四問

問 1	
問 2	
問 3	
問 4	
問 5	

\* \_\_\_\_\_

## 第五問

問 1		
問 2		
問 3	(1)	( , )
	(2)	
	(3)	

\* \_\_\_\_\_

## 第六問

問 1	
問 2	
問 3	
問 4	

\* \_\_\_\_\_

受 験 番 号		*
		得 点

## 解 答 用 紙 〔数 学〕

\*印の欄は記入しないこと。

## A日程

## 第一問

(1)	12
(2)	$4\sqrt{2}$
(3)	$a = \frac{7a - 5b}{2}$
(4)	$x = 1$
	$y = 3$
(5)	$x = -2, 7$
(6)	$n = 21$
(7)	$-18 \leq y \leq 0$

## 第二問

問 1	(1)	$\angle x = 38^\circ$
	(2)	$\angle y = 22^\circ$
問 2	(1)	$x = 2\sqrt{2} \text{ cm}$
	(2)	$y = \sqrt{2} + \sqrt{6} \text{ cm}$

## 第三問

問 1	(1)	48
	(2)	$6n$
	(3)	79
問 2	(1)	50 点
	(2)	0.17
	(3)	×

## 第四問

問 1	$\frac{1}{6}$
問 2	$\frac{1}{36}$
問 3	$\frac{1}{4}$
問 4	$\frac{5}{36}$
問 5	$\frac{25}{36}$

\*

## 第五問

問 1	$a = -2$
問 2	$y = -2x - 4$
問 3	(1) $(-t, -2t^2)$
	(2) $t = 1$
	(3) $t = 4$

\*

## 第六問

問 1	$\triangle ABH$ と $\triangle ADC$ において, 仮定より, $\angle AHB = 90^\circ \cdots ①$ 半円の弧に対する円周角だから, $\angle ACD = 90^\circ \cdots ②$ ①, ②より, $\angle AHB = \angle ACD \cdots ③$ 弧 $AC$ に対する円周角は等しいから, $\angle ABH = \angle ADC \cdots ④$ ③, ④より, 2組の角がそれぞれ等 しいから, $\triangle ABH \sim \triangle ADC$
問 2	$4\sqrt{2}$
問 3	$45^\circ$
問 4	$\frac{4}{3}$

\*

受 験 番 号		*	得 点
------------------	--	---	--------